

フッサール研究 第 22 号

2025 年 3 月

目次

研究論文

Adriaan Jeroen Toonen

The ‘Siloization’ of Sciences: Causing a Lack of Meaning for Life.....1

池田 裕輔 フッサールと《コペルニクス的転回》？
——フッサールのカント読解作業について——..... 26

大内 良介 痛みによる身体構成の特異性について 45

小関 健太郎 マイノングの価値論と感情の正当性の問題
——フッサール価値論の把握説解釈との比較を通じて——..... 59

柳川 耕平 歴史の統一性について 73

フッサール現象学の鍵概念

綿引 周 フッサール現象学の鍵概念（3）：志向性（2） 97